

1. 軟式野球競技

1 期 日 令和8年7月4日(土)・5日(日)・11日(土)・12日(日)、予備日7月18日(土)

※開会式は行わず、7月4日(土)の高萩市民球場のみ1試合目のチームによる開始式を行います。なお、閉会式は決勝戦終了後行います。

2 会 場 高萩市民球場(高萩市高萩727)・水戸市田野市民運動場(水戸市田野町1307)・他

3 チーム編成及び参加人数

各市町村単位団チームとする。

チーム責任者(指導者1名)、代表指導者(監督1名)、指導者(コーチ20歳以上)2名、選手25名以内。

4 参加資格 (1) 令和8年度茨城県スポーツ少年団の登録団員・指導者で茨城県軟式野球連盟学童部登録チームであること。

(2) チームは、単位団で編成し、選抜・補強チームは認めない。参加者は、必ず令和8年度スポーツ安全保険に加入済みの者であること。ただし、医師よりスポーツを禁止されている者は参加できない。

(3) 引率責任者、代表指導者及び指導者のうち2名以上は、「“少年団の理念を学んだ” JSP0 公認指導者資格保有者」であること。

(4) 合同チームは、6年・5年・4年で10名に満たない場合と5年生・4年生で10名に満たない場合のみ出場を認める。

予選大会に出場する時点で、10名に満たない場合は合同チームを編成することができる。また、この場合、チーム名の混在・ユニフォームの混在を認めるが背番号は重複しないこととする。

5 県大会代表チーム数及びブロック割

(1) 代表チームは、各支部及び各ブロックの予選を経て選出された32チームとする。

- ・ 県北ブロック4チーム
- ・ 県央ブロック7チーム
- ・ 県南ブロック11チーム
- ・ 県西ブロック10チーム

(2) 各ブロックの選出方法については、ブロック別選出要項によって代表チームを選考する。

(3) 各ブロック及び支部の連絡先については別紙による。

6 競技規則及び方法

(1) 「2026年度公認野球規則」・「全日本軟式野球連盟取り決め事項」及び「別に定める特別規定」を適用する。

(2) 使用球は、全日本軟式野球連盟公認J号球とする。

7 申込方法

(1) 出場権を得たチームは、所定の様式(茨城県軟式野球連盟ホームページからダウンロード)により各市町村スポーツ少年団へ申し込むこと。なお、軟式野球連盟の支部長印は省略とする。事務局との確認は完了していること。

(2) 各市町村スポーツ少年団は、申込書及び単位団名簿をメールにて、下記へ提出すること。

〈提出先〉 公益財団法人茨城県スポーツ協会 茨城県スポーツ少年団

E-mail : ibaraki.sposyo@gmail.com

〈締切り〉 令和8年6月11日(木)必着

(3) 参加費 15,000円 試合当日会場本部に持参すること。

8 代表者会議 無し

令和8年6月20日(土)14:00

茨城県軟式野球連盟県北ブロック事務局による代理抽選

9 表彰 優勝チームに優勝旗と賞状、準優勝及び第3位チームに賞状を授与する。

10 大会申し合わせ事項

- (1) 参加チームは、試合開始予定時刻の60分前までに球場に到着し、本部から打順表(茨城県軟式野球連盟指定)を受け取る。第1試合のチームは、試合開始予定時刻の30分前までに、代表指導者・主将がメンバー表を本部へ提出し、審判員立会いのもとに攻守を決定し、直ちにシートノックに入る。態勢が整っている時は、試合開始予定時刻前でも試合を開始する。試合開始時刻になっても会場に到着しない(選手が10名集まらず、遅れて到着する時)場合は棄権とみなす。
- (2) 試合は6回戦(試合時間90分)とする。6イニングに達しないで試合時間が経過した場合、新しいイニングには入らない。6回を完了し同点の場合または試合時間を経過し同点の場合は、直ちにタイブレーク方式とする。※タイブレーク方式は、競技者必携に記載されている連盟特別規則のとおりとする。
- (3) 得点差によるコールドゲームは、4回10点、5回以降7点差以上ある場合に適用する。
- (4) 第2試合以降のチームは、前試合の3回終了時、打順表6通を本部に提出し、審判員立会いのもとに攻守を決定する。尚、すべての試合、攻守決定時に代表指導者も参加すること。
- (5) ベンチは抽選番号の若番を一塁側とする。登録メンバー以外はベンチに入らないこと。
- (6) 背番号は、選手は0~99番とし、代表指導者(監督)30番・主将10番・指導者(コーチ)28・29番とする。
- (7) 参加については、必ず、保護者の承認を得ること。
- (8) 「2026年度公認野球規則」・「競技者必携」を必ず持参すること。
- (9) ベンチには代表指導者、指導者を含む登録メンバー、責任者、スコアラー、マネージャー以外の者を入れない。但し、熱中症対策等健康維持に配慮するため、給水を補助する者(保護者)2名をベンチに入れることができる。
- (10) シートノックは5分間とする。ただし、大会運営上シートノックを行わずに試合を開始することもある。この場合は攻守決定時に通知する。また、ノッカーは選手と同一のユニフォームでなければならない。なお、捕手は捕手用ヘルメット・プロテクター・レガーズ・ファウルカップを必ず着用すること。ダードサークル内に入る補助員と左右ファウルゾーンからの外野ノックの補助員はヘルメットを着用すること。
- (11) 投手は、変化球を投球することを禁止する。
- (12) 学童部の投球制限については、全試合適用し1人の投手が1日70球以内とする。4年生以下が投手で出場した場合は学年で判断(4年生以下60球以内)する

- (13) 審判員は、茨城県軟式野球連盟登録審判員とする。
- (14) ファウルボールの処理について
 - ① 1 塁側に止まったボールは、1 塁ベンチチームが拾う。
 - ② 3 塁側に止まったボールは、3 塁ベンチチームが拾う。
 - ③ 捕手の後方に止まったボールは、攻撃チームが拾う。
- (15) 攻守交代は全力疾走で行うよう指導すること。
- (16) 攻守交代時に、最後のボール保持者は、投手板にボールを置いてベンチに戻ることに。
- (17) 用具、装備およびユニフォームは、(公財)全日本軟式野球連盟規程細則第 12 条で定めるものを使用、装備、装着すること。
- (18) ベンチ内での電子機器類(携帯電話、パソコン等)の使用を禁止するが、電子スコア記録用として 1 台の使用を認める。また、電子スコア記録用の机・椅子 1 組の持ち込みを認める。但し、球場に常備されていない場合に限る。指示用メガホンは、ベンチ内に限り 1 個の使用を認める。
- (19) 球場でのフリーバッティングは禁止する。
- (20) 試合進行を円滑に行うため、対戦するチームより 1 名ずつ補助員配置の協力をするに。
- (21) 組合せの際は、同じ支部のチームが初戦から対戦しないように支部別にシードする。
- (22) 本大会の優勝チームは第 19 回 G a s O n e カップ学童軟式野球選手権大会(埼玉県：9 月 5 日(土)・6 日(日)・予備日 12 日(土))の出場権を与える。

- 11 その他
- (1) 競技中に発生した選手の傷害については、主催者は一切責任を負わない。
 - (2) 健康診断は、各単位団の責任において実施すること。また、各単位団において救急箱等、応急処置のできるものを用意すること。

12 競技に関する問い合わせ(大会前)

茨城県軟式野球連盟県北ブロック支部 早川 茂 : 090-9957-2300

※雨天の場合は、6:00 に態度決定

13 会場所在地及び大会当日の問合せ先

- ・高萩市民球場 : 高萩市高萩 727 早川 茂 : 090-9957-2300
- ・水戸市田野市民運動場 : 水戸市田野町 1307 郡司 友洋 : 080-3701-5269

14 駐車場について

- ・各会場内の駐車場の利用を徹底し、周辺の民間施設への駐車や路上駐車は絶対にしないよう、可能な限り乗り合わせでの来場をお願いします。
- ・水戸市田野市民運動場においては、施設外の空き地に駐車した場合は、地域住民からの苦情による試合中止もあるため、施設内駐車場のご利用をお願いします。